横移乗支援装置

~在宅でも簡単に利用できる移乗支援装置~

藤田医科大学教授 才藤栄一トヨタ自動車株式会社 菅 敬介

成果概要

現在、国内で要介護認定を受けている高齢者は600万人に迫り、高齢者自身が介護を担っている世帯も多い。今後も高齢者の増加が予想される中、安心して居宅生活を続けることが重要となる。本装置の開発では、移乗介護で使われているスライディングボードの原理を参考に、居宅内にて高齢者の残存機能を活かしながら、ベッドやいす、トイレなどに簡単な移乗を目指した。本プロジェクトの中では、2回の試作を経て、一般の高齢者にも試乗頂き、改善に向けた意見を聴取することができた。

特 長

- ●着座している高齢者の臀部下に低摩擦で入り込む ため、滑らかで強度のあるスライド板と表面シートの材料選定や形状、構造
- ●広いスライド板を格納しつつ、着座部の限られた スペースに納まるコンパクトな可動部
- ●安心して安全に移乗をするため、移乗先と移乗元 を固定する接続機構



横移乗支援装置

開発技術

スライド板の動作機構や、スライド板に合わせた表面シートの巻取り機構などを新規設計。臀部に板を入れる原理 は既存の食品を扱う器具を参考にしながら、コンパクトな構造、かつ人体の重みにも耐えられるように頑丈な構造 となるよう工夫して設計

仕 様

- ●サイズ……高さ860mm、幅400mm、長さ980mm
- ●重量……約60kg
- ●可動部……座面上下高、座面左右傾き、スライド板移動、フットレスト上下
- ●スライド板移動量……350mm

- お問い合わせ先: トヨタ自動車株式会社 BR-メディケアロボット室 宮川 透 e-mail:toru_miyagawa@mail.toyota.co.jp 電話番号: 0565-98-6493 FAX: 0565-98-6462
- ●特 許 の 有 無:特願2018-85393

